

在チリ日本大使館 草の根・人間の安全保障無償資金協力 平成27年度 第7州クレプト市完成式の実施(2017/06/06)

5月29日、在チリ日本大使館が実施する平成27年度対チリ草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「クレプト市救急車整備計画」の完成式典が第7州クレプト市、ウワケン地区農村診療所特別会場で実施されました。

式典には平石大使、コンチャ市長、市保健局長、団体関係者、地元住民等、約60名が出席しました。

同案件の供与額は約34,600米ドルであり、ウアケン地区を中心とする市東部の農村部住民約2,580人が裨益します。

これまでは保健省が運営するクレプト病院の救急車2台で急患搬送を実施していましたが、市民の高齢化による医療需要の拡大により、常に救急車が不足し、病院から一番遠く人口も多いウアケン地区周辺からの搬送が手薄になっていました。

本案件により、農村部の住民に対しても、安全な医療サービスを提供することが可能となります。



平石大使とコンチャ市長



平石大使によるテープカット



供与した救急車